

■ 県南初の学会開催！ 第17回 熊本作業療法学会 令和4年7月22日(土)23日(日)

本学会は「ここに来れば、何かが変わる」～出会い、想像、そして行動へ～をテーマに掲げ、運営委員一同、日々意見を出し合い、検討を重ねました。初の県南開催！八代と芦北水俣の2つのブロックが合同で、学会を運営しました。コロナ禍、完全WEB開催となりましたが、参加者の皆さまの「何かが変わる」行動の一助となったことでしょう。

中村篤学会長のリーダーシップと、役員の皆さまの素晴らしいTeamworkで、完全WEB開催と思えない、qualityの高さでした。感謝♥

★Smile☺が、いっぱい！いっぱい！



■ 「jimoto地域包括ケアのコラボ隊 with みなまたローズマラソン」を企画・運営

「誰もが幸せに暮らすことのできる地域社会の実現を目指して！」

みなまたローズマラソンの実行委員会さんのご理解のもと、未来を担う子どもたちに将来の職業を選ぶ参考にしてもらおうと、天草ブロック、他の医療関係業種の仲間たちなど多くの協力を得ながら、医療・福祉・介護を身近に触れるイベントを企画しています。

■ 社会貢献事業

- ◆水俣市介護保険等運営委員会
- ◆水俣市健康づくり推進協議会
- ◆水俣芦北広域行政事務組合 介護保険認定審査会 保健分野
- ◆水俣市自立支援型地域ケア会議

★ランナーサポートOneTeam!



■ 芦北・水俣ブロックの特徴

熊本県作業療法士会の芦北・水俣ブロックは、会員数約30名で構成されています。県内では一番人数の少ないブロックで、会員の流動も少なく顔なじみのアットホームな雰囲気なブロックです。

- ①年3～4回開催の定期勉強会は、病院や施設の持ち回りでを行い、10年以上も続いています。
- ②「jimoto地域包括ケアのコラボ隊 with みなまたローズマラソン」では、医療・福祉・介護の合同ブース提供と共に、医務救護としてランナーのサポートを行っています。
- ③水俣市健康まつりでは、健康増進をテーマに、熊本県理学療法士協会さんとの共同ブース開催を、10年以上続けており、市民の方々の健康づくりに寄与しています。
- ④水俣市健康づくり推進協議会、水俣市介護保険等運営委員会、介護認定審査会、水俣市自立支援型地域ケア会議では、医療・福祉の専門家の立場からの発言を行いながら、地域社会のための社会貢献の場を頂いております。

今後の展開

- ・さらに、業種の枠を越えて、地域に根ざした医療・福祉を目指して、人のために、地域社会のために、走り続けます！
- ・世界を変えるための17の目標、SDGsに基づき、持続可能な地域社会づくりに貢献します。